

## 第 122 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 30 年 2 月 25 日（日） 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 6 名  
出席委員の氏名 児玉 昭義 木村 敏彦 堂園 孝美  
欠席委員の氏名 島田 貴司 小島 隆雄 大橋 民男  
放送事業者側出席 須藤 一郎
4. 議題
  1. 番組編成に関して
  2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容  
議 長：児玉 昭義、出欠席者の確認。  
本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。  
会社側委員：4 月の番組改編に際して準備はほぼ固まりました。  
委 員：「シーサイドステーション」のパーソナリティが交代するとしても番組の内容は基本的に継続されると理解しておりますが。。。  
会社側委員：各曜日担当の新任パーソナリティは内定しており近日中に決定される予定です。番組の内容は各種コーナーなども含めて継続されます。行政情報や防犯防災に関する情報などは専任の担当者を配備する予定です。  
委 員：地域に密着した様々な情報を伝えるのはコミュニティエフエム放送の重要なミッションですから専任の担当者配備を歓迎します。  
会社側委員：新任のパーソナリティによる新番組も登場する予定です。「クラシックへの誘い」と「ピュア・サウンド・ナウ・ミュージック」の担当者が交代しますが番組は継続します。  
委 員：地域の音楽家にサポートされている両番組ですから。。。  
会社側委員：地域の多くの方々が参画できる番組や地域の様々な情報発信のツールとして活用されている番組を大事にしたい。  
委 員：4 月改変の新編成に期待しております。  
会社側委員：番組スタッフ一同張り切っておりますのでご期待ください。  
委 員：防災ラジオ対応の進捗は？  
会社側委員：総務省からの調査もありましたが継続中というのが現状です。関係各位との交渉は続行しております。本日は有り難うございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日 ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し  
以 上